

# 調査委員会における調査研究報告書

教科名（ 数 学 ）

No.1

調査研究の観点	所 見																																																																																																																																																																																						
	発行者（東京書籍） 発行者番号（2）	発行者（大日本図書） 発行者番号（4）	発行者（学校図書） 発行者番号（11）																																																																																																																																																																																				
1 内 容	<p>①小学校以降の内容とのつながりが「目次」に記されている。また、各ページにおいて、既習事項を新しい学習につなげる内容が記載されている。小学校算数のつながりと中学校1年の学習の相関図はない。</p> <p>②各単元の前のページに、必要な既習事項を確認するページがある。</p> <p>③加法の計算で数直線を東西への移動に見立てるなど、新しい内容は現実場面から導入している。</p> <p>④加法の計算の際、同符号、異符号の2つに分けて例題と問を示すなど、新しい内容の導入はいくつかのパターンに分けてまとめている。</p> <p>⑤第1学年は多面体の展開図を切り取って使えるページがある。</p> <p>⑥第2学年は連立方程式の加減法で文字を消去する方法の導入が減法である。また、一次関数の導入で傾きが正の数である。</p> <p>⑦第3学年平方根の導入では、面積から正方形を書く問題を扱っている。因数分解では平面図形から導入しているが、切り取って使える長方形はない。標本調査の乱数表は1ページ分記載されている。</p>	<p>①小学校以降の内容との繋がりが「目次」に記されている。また、巻末にこれまでの既習事項を新しい内容につなげる振り返りがある。小学校算数のつながりと中学校1年の学習の相関図はない。</p> <p>②各単元の導入ページで、既習事項を文章にて確認している。</p> <p>③加法の計算で数直線を人が進む向きに見立てるなど、新しい内容は現実場面から導入している。</p> <p>④加法の計算の際、同符号、異符号の2つに分けて例題と問を示すなど、新しい内容の導入はいくつかのパターンに分けてまとめている。</p> <p>⑤第1学年は多面体の展開図を切り取って使えるページがある。</p> <p>⑥第2学年は連立方程式の加減法で文字を消去する方法の導入が減法である。また、一次関数の導入で傾きが正の数である。</p> <p>⑦第3学年平方根の導入では、面積から正方形を書く問題を扱っている。因数分解では平面図形から導入し、切り取って使える長方形がある。標本調査の乱数表は1ページ分記載されている。</p>	<p>①小学校以降との繋がりが「目次」に記されている。また、各ページにおいて、既習事項を新しい学習につなげる内容が記載されている。小学校算数のつながりと中学校1年の学習の相関図はない。</p> <p>②各単元の前のページに、必要な既習事項を確認するページがある。</p> <p>③加法の計算で数直線を人が進む向きに見立てるなど、新しい内容は現実場面から導入している。</p> <p>④加法の計算の際、同符号、異符号の2つに分けて例題と問を示すなど、新しい内容の導入はいくつかのパターンに分けてまとめている。</p> <p>⑤第1学年は多面体の展開図を切り取って使えるページはない。加法の導入で使うゲーム用のカードがある。</p> <p>⑥第2学年連立方程式の加減法で文字を消去する方法の導入が加法である。また、一次関数の導入で傾きが負の数である。</p> <p>⑦第3学年平方根の導入では、書かれている正方形の面積を求める問題を扱っている。因数分解では平面図形から導入し、切り取って使える長方形がある。標本調査の乱数表は、説明の中で扱っている。</p>																																																																																																																																																																																				
2 構成・分量	<p>①系統性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各単元、最終節に学習事項の発展として「利用」が設定されている。</li> <li>発展的な内容に印が付けられている。</li> <li>目次に「前の学習」が書かれており、既習事項とのつながりが分かるようになっている。</li> </ul> <p>②学習内容</p> <p>第1学年には0章「算数から数学へ」が8ページで設定されている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">第1学年</th> <th colspan="2">第2学年</th> <th colspan="2">第3学年</th> </tr> <tr> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1章</td> <td>44</td> <td>1章</td> <td>24</td> <td>1章</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>2章</td> <td>28</td> <td>2章</td> <td>22</td> <td>2章</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>3章</td> <td>26</td> <td>3章</td> <td>38</td> <td>3章</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>4章</td> <td>40</td> <td>4章</td> <td>30</td> <td>4章</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>5章</td> <td>34</td> <td>5章</td> <td>36</td> <td>5章</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>6章</td> <td>34</td> <td>6章</td> <td>18</td> <td>6章</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>7章</td> <td>25</td> <td>7章</td> <td>15</td> <td>7章</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8章</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>③配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の冒頭に、「この本の構成と使い方」「デジタルコンテンツの使い方」「章の学習を終えた後で」のページが設定されている。</li> <li>巻末に「学びのベース」が10ページ程度あり、既習事項が簡潔にまとめられており、練習問題が付いている。</li> </ul>	第1学年		第2学年		第3学年		単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数	1章	44	1章	24	1章	30	2章	28	2章	22	2章	28	3章	26	3章	38	3章	24	4章	40	4章	30	4章	34	5章	34	5章	36	5章	40	6章	34	6章	18	6章	20	7章	25	7章	15	7章	24					8章	15	<p>①系統性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多くの単元で最終節に「利用」が設定されている。</li> <li>発展的な内容に「力をのばそう」「活用・探究」などの印が付けられている。</li> <li>目次に「これまで学んだこと」が書かれており、関連する単元名が記されている。</li> </ul> <p>②学習内容</p> <p>第1学年の素因数分解は、1章で触れている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">第1学年</th> <th colspan="2">第2学年</th> <th colspan="2">第3学年</th> </tr> <tr> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1章</td> <td>46</td> <td>1章</td> <td>24</td> <td>1章</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>2章</td> <td>30</td> <td>2章</td> <td>24</td> <td>2章</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>3章</td> <td>24</td> <td>3章</td> <td>36</td> <td>3章</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>4章</td> <td>34</td> <td>4章</td> <td>34</td> <td>4章</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>5章</td> <td>34</td> <td>5章</td> <td>34</td> <td>5章</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>6章</td> <td>38</td> <td>6章</td> <td>16</td> <td>6章</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>7章</td> <td>27</td> <td>7章</td> <td>13</td> <td>7章</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8章</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>③配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の冒頭に、「この教科書の使い方」のページが設定されている。</li> <li>巻末に「小学校算数の振り返り」「1年の復習」「1・2年の復習」が5ページ程度であり、既習事項が簡潔にまとめられている。</li> </ul>	第1学年		第2学年		第3学年		単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数	1章	46	1章	24	1章	28	2章	30	2章	24	2章	28	3章	24	3章	36	3章	24	4章	34	4章	34	4章	30	5章	34	5章	34	5章	40	6章	38	6章	16	6章	20	7章	27	7章	13	7章	24					8章	17	<p>①系統性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各単元、最終節に学習事項の発展として「深めよう」が設定されている。</li> <li>章ごとのまとめの問題は、「基本」「活用」「応用」で分けて出題されている。</li> <li>目次に「小学校で学んだこと」「1年生で学んだこと」「2年生で学んだこと」などが書かれており、既習事項とのつながりが分かるようになっている。</li> </ul> <p>②学習内容</p> <p>第1学年では、1章の中で素因数分解に触れている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">第1学年</th> <th colspan="2">第2学年</th> <th colspan="2">第3学年</th> </tr> <tr> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1章</td> <td>56</td> <td>1章</td> <td>30</td> <td>1章</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>2章</td> <td>30</td> <td>2章</td> <td>30</td> <td>2章</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>3章</td> <td>34</td> <td>3章</td> <td>38</td> <td>3章</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>4章</td> <td>42</td> <td>4章</td> <td>40</td> <td>4章</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>5章</td> <td>32</td> <td>5章</td> <td>34</td> <td>5章</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>6章</td> <td>40</td> <td>6章</td> <td>20</td> <td>6章</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>7章</td> <td>33</td> <td>7章</td> <td>17</td> <td>7章</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8章</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>③配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の冒頭に、「この教科書を使った数学の学び方」のページが設定されている。</li> <li>巻末に「小学校、前学年の復習」が10ページ程度であり、既習事項が簡潔にまとめられている。</li> </ul>	第1学年		第2学年		第3学年		単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数	1章	56	1章	30	1章	34	2章	30	2章	30	2章	30	3章	34	3章	38	3章	28	4章	42	4章	40	4章	40	5章	32	5章	34	5章	46	6章	40	6章	20	6章	24	7章	33	7章	17	7章	28					8章	19
第1学年		第2学年		第3学年																																																																																																																																																																																			
単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数																																																																																																																																																																																		
1章	44	1章	24	1章	30																																																																																																																																																																																		
2章	28	2章	22	2章	28																																																																																																																																																																																		
3章	26	3章	38	3章	24																																																																																																																																																																																		
4章	40	4章	30	4章	34																																																																																																																																																																																		
5章	34	5章	36	5章	40																																																																																																																																																																																		
6章	34	6章	18	6章	20																																																																																																																																																																																		
7章	25	7章	15	7章	24																																																																																																																																																																																		
				8章	15																																																																																																																																																																																		
第1学年		第2学年		第3学年																																																																																																																																																																																			
単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数																																																																																																																																																																																		
1章	46	1章	24	1章	28																																																																																																																																																																																		
2章	30	2章	24	2章	28																																																																																																																																																																																		
3章	24	3章	36	3章	24																																																																																																																																																																																		
4章	34	4章	34	4章	30																																																																																																																																																																																		
5章	34	5章	34	5章	40																																																																																																																																																																																		
6章	38	6章	16	6章	20																																																																																																																																																																																		
7章	27	7章	13	7章	24																																																																																																																																																																																		
				8章	17																																																																																																																																																																																		
第1学年		第2学年		第3学年																																																																																																																																																																																			
単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数																																																																																																																																																																																		
1章	56	1章	30	1章	34																																																																																																																																																																																		
2章	30	2章	30	2章	30																																																																																																																																																																																		
3章	34	3章	38	3章	28																																																																																																																																																																																		
4章	42	4章	40	4章	40																																																																																																																																																																																		
5章	32	5章	34	5章	46																																																																																																																																																																																		
6章	40	6章	20	6章	24																																																																																																																																																																																		
7章	33	7章	17	7章	28																																																																																																																																																																																		
				8章	19																																																																																																																																																																																		

<p>3 表記・表現</p>	<p>①本文の文字の大きさは、12pである。本文、ルビは「ユニバーサルデザインフォント」を使用している。新出用語にはルビが付いている。  ②本文や「例」は、「だ・である」調を用いている。生徒が取り組む問題は「です・ます」調を用いている。読点（、）とカンマ（、）の使い分けをしている。  ③「まちがい例」は誤りであることが明確にわかるように、「まちがい例」と明記している。  ④写真数  第1学年 87枚 第2学年 42枚 第3学年 48枚  ⑤文字や式のためのページ割合  第1学年 4.6% 第2学年 5.8% 第3学年 6.9%  それ以外のページには、写真、挿絵、図、表が入っている。  ⑥「作図や関数のグラフ」は、教科書紙面にかき込めるようにしている。  第1学年 30箇所 第2学年 14箇所 第3学年 21箇所  ⑦本文と「例」「問」など、内容間を1行以上空けたり、縦方向に罫線を入れたりしている。登場するキャラクターの性別を明確にしている。  ⑧二次元コードは教科書下部に掲載している。二次元コードには「動画」「マイ教科書・マップ」「ワークシート」「シミュレーション」「対話シート」「ちょっと確認」「フラッシュカード」「ヒントと解答」の種類がある。</p>	<p>①本文の文字の大きさは、1学年 11p、2・3学年 10.5pである。本文は「ユニバーサルデザインフォント」を使用している。用語・記号は初出時に太字で示し、ふりがなをふっている。全学年で文節改行がされている。  ②本文は基本的に「である」調を用いている。「例」や「活動」では、「～しよう」調を用いている。  ③新出の記号では、読み方を明記している。  ④写真数  第1学年 95枚 第2学年 62枚 第3学年 81枚  ⑤文字や式のためのページ割合  第1学年 12.5% 第2学年 7.8% 第3学年 10.8%  それ以外のページには、写真、挿絵、図、表が入っている。  ⑥「作図や関数のグラフ」は、教科書紙面にかき込めるようにしている。  第1学年 43箇所 第2学年 22箇所 第3学年 14箇所  ⑦各項目の区切りが明確になっている。教科書に掲載する男女生徒の名前は、すべて「さん」づけとし、言葉遣いも男女共通になっている。  ⑧特定の問の横に二次元コードがある。二次元コードには「シミュレーション」「外部のウェブサイトへのリンク」「PDFデータ」「資料」「動画」「インタビュー記事」の種類がある。</p>	<p>①本文の文字の大きさは、11pである。ユニバーサルデザインフォントを使用している。新出の用語にはルビが付いている。また、地名や人名、常用外漢字、中学校で初めて学習する漢字などにも、各章の初出でルビが付いている。  ②本文や説明文は「である」調を用いている。「例」や「問」では「です・ます」調を用いている。  ③新出の記号では、読み方を明記している。  ④写真数  第1学年 70枚 第2学年 29枚 第3学年 60枚  ⑤文字や式のためのページ割合  第1学年 5.7% 第2学年 5% 第3学年 7%  それ以外のページには、写真、挿絵、図、表が入っている。  ⑥「作図や関数のグラフ」は、教科書紙面にかき込めるようにしている。  第1学年 25箇所 第2学年 16箇所 第3学年 17箇所  ⑦教科書に掲載する男女生徒の名前は、すべて「さん」付けとし、言葉遣いも男女共通になっている。また、男女の登場回数にも偏りがない。カラーユニバーサルデザインである。  ⑧二次元コードは各問の横に掲載している。二次元コードには「アニメーション」「活動」「データ」「映像」「ふりかえり」「チャレンジ」「パトロール隊」「別の解き方」「解答」「リンク」の種類がある。</p>
<p>4 使用上の便宜</p>	<p>①QRコンテンツは、3学年合計1752個（第1学年623個、第2学年503個、第3学年626個）となっており、二次元コードや「D」マークの印が付けられている。  ②第1学年には、巻末に切り取り式の学習ツールが付いている。巻末に「数学の自由研究」が付いている。  ③身のまわりの題材を取り上げた写真やイラストを各章の先頭に掲載している。</p>	<p>①教科書紙面上に、二次元コードを掲載している。  ②第1学年、第3学年には、巻末に切り取り式の学習ツールが付いている。巻末付録として、各章の要点がまとめられた切り取り式の短冊がある。  ③身のまわりの題材を取り上げた写真やイラストを各章の先頭に掲載している。</p>	<p>①二次元コードから利用できるコンテンツは10種類であり、各単元に位置付けられている。  ②巻末に切り取り式の学習ツールが付いている。（全学年）巻末に切り取り式の振り返りシートが付いている。  ③既習内容や学習内容に直接関係するイラストを各章の先頭に掲載している。</p>

# 調査委員会における調査研究報告書

教科名（ 数 学 ）

No.2

調査研究の観点	所 見																																																																																																																																																																																									
	発行者（ 教育出版 ） 発行者番号（ 17 ）		発行者（ 啓林館 ） 発行者番号（ 61 ）		発行者（ 数研出版 ） 発行者番号（ 104 ）																																																																																																																																																																																					
1 内 容	<p>①小学校の内容とのつながりが「目次」に記されている。また、各ページにおいて、既習事項を新しい学習に繋げる内容が記載されている。小学校算数のつながりと中学校1年の学習の関連図「学びのマップ」がある。</p> <p>②各単元の前のページに、必要な既習事項を確認するページがある。</p> <p>③加法の計算で数直線を東西への移動に見立てるなど、新しい内容は現実場面から導入している。</p> <p>④加法の計算の際、同符号、異符号の2つに分けて例題と問を示すなど、新しい内容の導入はいくつかのパターンに分けてまとめている。</p> <p>⑤第1学年は多面体の展開図を切り取って使えるページがある。</p> <p>⑥第2学年は連立方程式の加減法で文字を消去する方法の導入が減法である。また、一次関数の導入で傾きが正の数である。</p> <p>⑦第3学年平方根の導入では、書かれている正方形の面積を求める問題を扱っている。因数分解では平面図形から導入し、切り取って使える長方形がある。標本調査の乱数表は1ページ分記載されている。</p>		<p>①「目次」には、単元名のみ記されている。また、各ページにおいて、既習事項を新しい学習につなげる内容が記載されている。小学校算数のつながりと中学校1年の学習の関連図はない。</p> <p>②各単元の前のページに、必要な既習事項を確認するページはない。</p> <p>③加法の計算で数直線を用いるなど、新しい内容は数学的に導入している。</p> <p>④加法の計算の際、同符号、異符号の2つに分けて例題と問を示すなど、新しい内容の導入はいくつかのパターンに分けてまとめている。</p> <p>⑤第1学年は多面体の展開図を切り取って使えるページがない。</p> <p>⑥第2学年は連立方程式の加減法で文字を消去する方法の導入が減法である。また、一次関数の導入で傾きが正の数である。</p> <p>⑦第3学年平方根の導入では、書かれている正方形の面積を求める問題と、面積から正方形を書く問題の両方を扱っている。因数分解では展開する前と後の式の形から導入しているため、切り取って使える長方形はない。標本調査の乱数表は1ページ分記載されている。</p>		<p>①「目次」には、単元名のみ記されている。各ページにおいて、既習事項を新しい学習につなげる内容が記載されている。小学校算数のつながりと中学校1年の学習の関連図はない。</p> <p>②各単元の前のページに、必要な既習事項を確認するページがある。</p> <p>③加法の計算で数直線を人が進む向きに見立てるなど、新しい内容は現実場面から導入している。</p> <p>④加法の計算の際、同符号、異符号をまとめて例題と問を示すなど新しい内容の導入はいくつかのパターンに分けてまとめている。</p> <p>⑤第1学年は多面体の展開図を切り取って使えるページはない。立方体の切断面に関する展開図がある。</p> <p>⑥第2学年連立方程式の加減法で文字を消去する方法の導入が減法である。また、一次関数の導入で傾きが正の数である。</p> <p>⑦第3学年平方根の導入では、書かれている正方形の面積を求める問題を扱っている。因数分解では平面図形から導入し、切り取って使える長方形がある。標本調査の乱数表は1ページ分記載されている。</p>																																																																																																																																																																																					
2 構成・分量	<p>①系統性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>数と式、関数の分野では、最終節に学習事項の発展として「利用」が設定されている。</li> <li>発展的な内容に「学びのプロセス」「数学の広場」「力をのばそう」「学んだことを活用しよう」などの印が付けられている。</li> <li>目次に「ふりかえり」が書かれており、既習事項とのつながりが分かるようになっている。</li> </ul> <p>②学習内容</p> <p>第1学年では1章を「整数の性質」とし、8ページで設定されている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">第1学年</th> <th colspan="2">第2学年</th> <th colspan="2">第3学年</th> </tr> <tr> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1章</td> <td>10</td> <td>1章</td> <td>32</td> <td>1章</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>2章</td> <td>50</td> <td>2章</td> <td>26</td> <td>2章</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>3章</td> <td>36</td> <td>3章</td> <td>36</td> <td>3章</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>4章</td> <td>30</td> <td>4章</td> <td>42</td> <td>4章</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>5章</td> <td>36</td> <td>5章</td> <td>38</td> <td>5章</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>6章</td> <td>38</td> <td>6章</td> <td>20</td> <td>6章</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>7章</td> <td>36</td> <td>7章</td> <td>17</td> <td>7章</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>8章</td> <td>32</td> <td></td> <td></td> <td>8章</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>③配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の冒頭に、「教科書の使い方」のページが設定されている。</li> <li>巻末に「学びのマップ」が10ページ程度であり、既習事項が簡潔にまとめられている。</li> </ul>		第1学年		第2学年		第3学年		単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数	1章	10	1章	32	1章	36	2章	50	2章	26	2章	30	3章	36	3章	36	3章	28	4章	30	4章	42	4章	32	5章	36	5章	38	5章	46	6章	38	6章	20	6章	22	7章	36	7章	17	7章	26	8章	32			8章	17	<p>①系統性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各単元、最終節に学習事項の発展として「利用」が設定されている。</li> <li>発展的な内容は、「学びを生かそう」として、巻末にまとめられている。</li> <li>目次は単元名のみ記載されている。</li> </ul> <p>②学習内容</p> <p>第1学年の素因数分解は、1章の中で触れている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">第1学年</th> <th colspan="2">第2学年</th> <th colspan="2">第3学年</th> </tr> <tr> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1章</td> <td>56</td> <td>1章</td> <td>30</td> <td>1章</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>2章</td> <td>30</td> <td>2章</td> <td>30</td> <td>2章</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>3章</td> <td>34</td> <td>3章</td> <td>38</td> <td>3章</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>4章</td> <td>42</td> <td>4章</td> <td>40</td> <td>4章</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>5章</td> <td>32</td> <td>5章</td> <td>34</td> <td>5章</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>6章</td> <td>40</td> <td>6章</td> <td>20</td> <td>6章</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>7章</td> <td>33</td> <td>7章</td> <td>17</td> <td>7章</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8章</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>③配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の冒頭に、「教科書の構成と使い方」のページが設定されている。</li> <li>巻末に「学びをふり返ろう」「力をつけよう」として、学んだ内容を確認することができる。</li> </ul>		第1学年		第2学年		第3学年		単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数	1章	56	1章	30	1章	34	2章	30	2章	30	2章	30	3章	34	3章	38	3章	28	4章	42	4章	40	4章	40	5章	32	5章	34	5章	46	6章	40	6章	20	6章	24	7章	33	7章	17	7章	28					8章	19	<p>①系統性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各単元の最終ページに「学んだことを活用しよう」が設定されている。</li> <li>教科書の二次元コードを読み取ると補充問題があり、問題について星の数で難易度が分かるようになっている。</li> <li>目次は単元名のみ記載されている。</li> </ul> <p>②学習内容</p> <p>第1学年の素因数分解は、1章の中で触れている。</p> <p>第2学年では6章にデータの活用、7章に確率を配置している。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">第1学年</th> <th colspan="2">第2学年</th> <th colspan="2">第3学年</th> </tr> <tr> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1章</td> <td>40</td> <td>1章</td> <td>32</td> <td>1章</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>2章</td> <td>34</td> <td>2章</td> <td>28</td> <td>2章</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>3章</td> <td>26</td> <td>3章</td> <td>38</td> <td>3章</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>4章</td> <td>36</td> <td>4章</td> <td>36</td> <td>4章</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>5章</td> <td>32</td> <td>5章</td> <td>32</td> <td>5章</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>6章</td> <td>42</td> <td>6章</td> <td>18</td> <td>6章</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>7章</td> <td>25</td> <td>7章</td> <td>15</td> <td>7章</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8章</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>③配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の冒頭に、「この教科書について」のページが設定されている。</li> <li>各単元の最初のページに、「ふりかえり」のページがあり、単元にかかわる既習事項が確認できる。</li> </ul>		第1学年		第2学年		第3学年		単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数	1章	40	1章	32	1章	34	2章	34	2章	28	2章	36	3章	26	3章	38	3章	28	4章	36	4章	36	4章	34	5章	32	5章	32	5章	42	6章	42	6章	18	6章	24	7章	25	7章	15	7章	26					8章	17
第1学年		第2学年		第3学年																																																																																																																																																																																						
単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数																																																																																																																																																																																					
1章	10	1章	32	1章	36																																																																																																																																																																																					
2章	50	2章	26	2章	30																																																																																																																																																																																					
3章	36	3章	36	3章	28																																																																																																																																																																																					
4章	30	4章	42	4章	32																																																																																																																																																																																					
5章	36	5章	38	5章	46																																																																																																																																																																																					
6章	38	6章	20	6章	22																																																																																																																																																																																					
7章	36	7章	17	7章	26																																																																																																																																																																																					
8章	32			8章	17																																																																																																																																																																																					
第1学年		第2学年		第3学年																																																																																																																																																																																						
単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数																																																																																																																																																																																					
1章	56	1章	30	1章	34																																																																																																																																																																																					
2章	30	2章	30	2章	30																																																																																																																																																																																					
3章	34	3章	38	3章	28																																																																																																																																																																																					
4章	42	4章	40	4章	40																																																																																																																																																																																					
5章	32	5章	34	5章	46																																																																																																																																																																																					
6章	40	6章	20	6章	24																																																																																																																																																																																					
7章	33	7章	17	7章	28																																																																																																																																																																																					
				8章	19																																																																																																																																																																																					
第1学年		第2学年		第3学年																																																																																																																																																																																						
単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数																																																																																																																																																																																					
1章	40	1章	32	1章	34																																																																																																																																																																																					
2章	34	2章	28	2章	36																																																																																																																																																																																					
3章	26	3章	38	3章	28																																																																																																																																																																																					
4章	36	4章	36	4章	34																																																																																																																																																																																					
5章	32	5章	32	5章	42																																																																																																																																																																																					
6章	42	6章	18	6章	24																																																																																																																																																																																					
7章	25	7章	15	7章	26																																																																																																																																																																																					
				8章	17																																																																																																																																																																																					

<p>3 表記・表現</p>	<p>①本文の文字の大きさは、11pである。本文はユニバーサルデザインフォントを使用している。数学用語は書体を変更している。</p> <p>②本文や説明文は「である」調を用いている。</p> <p>③文節のまとまりで改行している。定理のまとめを枠で囲んでいる。補足的な内容を本文と区別して側注に配置している。</p> <p>④写真数 第1学年 115枚 第2学年 52枚 第3学年 69枚</p> <p>⑤文字や式のためのページ割合 第1学年 6.1% 第2学年 4% 第3学年 8.3% それ以外のページには、写真、挿絵、図、表が入っている。</p> <p>⑥「作図や関数のグラフ」は、教科書紙面にかき込めるようにしている。 第1学年 34箇所 第2学年 9箇所 第3学年 17箇所</p> <p>⑦色の濃度に差をつけたり、形状を変えたりし、カラーユニバーサルデザインへの配慮をしている。登場する人物は男女偏りがないよう掲載している。</p> <p>⑧二次元コードは問の右側に掲載されている。二次元コードには「操作」「統計ツール」「動画」「資料」「リンク」の種類がある。</p>	<p>①本文の文字の大きさは、11pである。本文はUDフォントを使用している。</p> <p>②本文は「～します」、「～表しなさい」になっている。問の文末表現では、「～しましょう」、「～表しましょう」という表現になっている。</p> <p>③本文と「例」、「例」と「問」などの間は、スペースを空け、区切りごとにまとまっている。本文の文章では単語の途中で改行せず、意味や文節による改行をしている。見分けることが困難な配色は避けられている。</p> <p>④写真数 第1学年 81枚 第2学年 34枚 第3学年 36枚</p> <p>⑤文字や式のためのページ割合 第1学年 7.0% 第2学年 7.2% 第3学年 10.7% それ以外のページには、写真、挿絵、図、表が入っている。</p> <p>⑥「作図や関数のグラフ」は、教科書紙面にかき込めるようにしている。 第1学年 29箇所 第2学年 16箇所 第3学年 15箇所</p> <p>⑦登場するキャラクターの性別を明確にしていない。カラーユニバーサルデザインを考慮している。</p> <p>⑧二次元コードは教科書下部に掲載されている。二次元コードには「動かす」「動画」「スライドショー」「リンク」「プログラミング」「問題解説」「例題解説」「ふりかえり CBT」「補充問題」「全学年まとめ」の種類がある。</p>	<p>①本文の文字の大きさは、11pである。本文はUDフォントを使用している。</p> <p>②本文や説明文は「である」調を用いている。問の文末表現が第1学年では「～しましょう」になっている。また、第2学年、第3学年は「～しなさい」になっている。</p> <p>③漢字は当該学年のものを使用している。ふりがなが付いている。</p> <p>④写真数 第1学年 76枚 第2学年 50枚 第3学年 44枚</p> <p>⑤文字や式のためのページ割合 第1学年 7.9% 第2学年 8.3% 第3学年 8.4% それ以外のページには、写真、挿絵、図、表が入っている。</p> <p>⑥「作図や関数のグラフ」は、教科書紙面にかき込めるようにしている。 第1学年 38箇所 第2学年 16箇所 第3学年 14箇所</p> <p>⑦図の中にある平行マークや角の記号が大きい記号が用いられている。カラーユニバーサルデザインを考慮している。登場人物は多様性に配慮している。</p> <p>⑧二次元コードは教科書下部に掲載されている。二次元コードには「補充」「イメージ」「資料」「考察」「探究」の種類がある。</p>
<p>4 使用上の便宜</p>	<p>①二次元コード数は、3学年合計 288個となっている。</p> <p>②第1学年、第3学年には、巻末に切り取り式の学習ツールが付いている。</p> <p>③実社会や日常生活、先端テクノロジーなど数学にかかわる話題を取り上げた「章のとびら」をすべての章に掲載している。</p>	<p>①教科書紙面に掲載している二次元コード数は、3学年合計 505個（第1学年 191個、第2学年 144個、第3学年 170個）となっている。</p> <p>②巻末に切り取り式の学習ツールが付いていない。</p> <p>③身のまわりの題材を取り上げた「学習のとびら」をすべての節に先頭に掲載している。</p>	<p>①QRコンテンツは、3学年合計 313個（第1学年 114個、第2学年 94個、第3学年 105個）となっている。</p> <p>②第1学年、第3学年には、巻末に切り取り式の学習ツールが付いている。</p> <p>③身のまわりの題材を取り上げた写真やイラストを各章の先頭に掲載している。</p>

# 調査委員会における調査研究報告書

教科名（ 数 学 ）

No. 3

調査研究の観点	所 見																																																														
	発行者（ 日本文教出版 ） 発行者番号（ 116 ）	発行者（ ） 発行者番号（ ）	発行者（ ） 発行者番号（ ）																																																												
1 内 容	<p>①小学校以降の内容とのつながりが「目次」に記されている。各ページにおいて、既習事項を新しい学習につなげる内容が記載されている。小学校算数のつながりと中学校1年の学習の相関図はない。</p> <p>②各単元の前のページに、必要な既習事項を確認するページがある。</p> <p>③加法の計算で数直線を人が進む向きに見立てるなど、新しい内容は現実場面から導入している。</p> <p>④加法の計算の際、同符号、異符号の2つに分けて例題と問を示すなど、新しい内容の導入はいくつかのパターンに分けてまとめている。</p> <p>⑤第1学年は多面体の展開図を切り取って使えるページがある。また、それぞれの面に番号が振られている。</p> <p>⑥第2学年は連立方程式の加減法で文字を消去する方法の導入が減法である。また、一次関数の導入で傾きが正の数である。</p> <p>⑦第3学年平方根の導入では、書かれている正方形の面積を求める問題を扱っている。因数分解では平面図形から導入し、切り取って使える長方形がある。標本調査の乱数表は、説明の中で扱っている。</p>																																																														
2 構成・分量	<p>①系統性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>数と式、関数の分野では、最終節に学習事項の発展として「利用」が設定されている。</li> <li>発展的な内容に「学び合おう」「やってみよう」「取り組んでみよう」などの印が付けられている。</li> <li>目次に「算数で学んだこと」「これまでに学んだこと」などが書かれており、既習事項とのつながりが分かるようになっている。</li> </ul> <p>②学習内容</p> <p>第1学年の素因数分解は、1章の中で触れている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">第1学年</th> <th colspan="2">第2学年</th> <th colspan="2">第3学年</th> </tr> <tr> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> <th>単元</th> <th>ページ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1章</td> <td>46</td> <td>1章</td> <td>26</td> <td>1章</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>2章</td> <td>32</td> <td>2章</td> <td>24</td> <td>2章</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>3章</td> <td>26</td> <td>3章</td> <td>36</td> <td>3章</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>4章</td> <td>38</td> <td>4章</td> <td>38</td> <td>4章</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>5章</td> <td>34</td> <td>5章</td> <td>32</td> <td>5章</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>6章</td> <td>26</td> <td>6章</td> <td>18</td> <td>6章</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>7章</td> <td>33</td> <td>7章</td> <td>15</td> <td>7章</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8章</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>③配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の冒頭に、「数学の学習を始めよう」のページが設定されている。</li> <li>第1学年には、「算数の確かめ」が5ページあり、小学校での学習事項の練習問題が付属している。</li> </ul>	第1学年		第2学年		第3学年		単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数	1章	46	1章	26	1章	30	2章	32	2章	24	2章	28	3章	26	3章	36	3章	20	4章	38	4章	38	4章	34	5章	34	5章	32	5章	36	6章	26	6章	18	6章	20	7章	33	7章	15	7章	22					8章	13		
第1学年		第2学年		第3学年																																																											
単元	ページ数	単元	ページ数	単元	ページ数																																																										
1章	46	1章	26	1章	30																																																										
2章	32	2章	24	2章	28																																																										
3章	26	3章	36	3章	20																																																										
4章	38	4章	38	4章	34																																																										
5章	34	5章	32	5章	36																																																										
6章	26	6章	18	6章	20																																																										
7章	33	7章	15	7章	22																																																										
				8章	13																																																										

<p>3 表記・表現</p>	<p>①本文の文字の大きさは、11pである。本文はUD フォントを使用し、振り仮名にはUD ゴシック体を使用している。</p> <p>②本文の文末表現は、「です・ます」調になっている。文章表現を、練習問題では「…しなさい」、主体的な学習活動を促す場面では「…しましょう」となっている。</p> <p>③初出用語や重要事項は背景に色を付けたり、フォントを変えたりしている。読点には「、」が用いられている。</p> <p>④写真数 第1学年 54枚 第2学年 31枚 第3学年 30枚</p> <p>⑤文字や式のためのページ割合 第1学年 12.1% 第2学年 12.3% 第3学年 12.1% それ以外のページには、写真、挿絵、図、表が入っている。</p> <p>⑥「作図や関数のグラフ」は、教科書紙面にかき込めるようにしている。 第1学年 27箇所 第2学年 20箇所 第3学年 11箇所</p> <p>⑦教科書に掲載する男女生徒の名前は、すべて「さん」付けになっている。カラーユニバーサルデザインを考慮している。</p> <p>⑧二次元コードは左右ページの外側にレイアウトされている。二次元コードには「見る」「ためす」「身に付ける」「図形のまとめ」「調べる」「統計ツール」の種類がある。</p>		
<p>4 使用上の便宜</p>	<p>①二次元コード数は、3学年合計391個（第1学年165個、第2学年116個、第3学年110個）となっている。</p> <p>②第1学年、第3学年には、巻末に切り取り式の学習ツールが付いている。巻末に切り取り式の振り返りシートが付いている。</p> <p>③身のまわりの題材を取り上げた写真やイラストを各章の先頭に掲載している。</p>		